



日本共産党議員団

いさ 哲郎



民泊への対応

問 急増する苦情に対応するには所管任せにせず、会議体を設置して、全庁的・組織的に対応する体制を整えるべきではないか。

答 他自治体の事例等を参考に、取り組みを進めていきたい。

問 23区の他自治体とも連携して、国に対して統一的な対応を求めるべきではないか。

答 都内の他自治体と連携し、効果的に対応していきたい。

多文化共生

問 現基本計画の最初の施策に「人権と多様性の尊重」を持つてきた理由は。

答 自治体として尊重すべき最も基本的な内容であり、冒頭に位置付けている。

問 子どもの権利に関する条例に規定する「子ども」には、外国籍や外国にルーツのある子どもも含まれる。行政サ―



立憲・国民・ネット・無所属議員団



基金と起債

問 義務教育施設整備基金は財政運営の考え方のとおりに当初予算で積み立てられず、決算剰余金を積み立てた。他の施設整備基金も目標残高に達していない中で、精度を高めた目標額を定め、確実に積み立てを行うべきである。今後、現在の考え方に物価上昇分や解体費を加味して積み立てを行った場合、現目標残高との乖離金額と対応策は。

答 約127億となる。また、積み立てを増して対応する。

問 施設整備の財源の考え方は起債75%が前提である。今後、公債費負担比率が10%を超えることはないのか。

答 約127億となる。また、積み立てを増して対応する。

英語教育の充実

問 英語科では『言語活動』が教科の主軸となる理念となる。すべての小中学校でこの理念を共有し取り組むことが重要であると考えられているが、小中学校に言語活動の意義が浸透するよう取り組む。

答 外国籍の児童や生徒への日本語指導も同様だが、英語科の授業は多言語や多文化の理解や尊敬を持たせることが重要であると考えられているが、国際的な視野を広げられるよう授業改善に努めていく。

第二次再犯防止推進計画

問 本計画に犯罪・非行予防とある。特に義務教育後の不良行為少年等への対応は課題であると考えられているが、若者支援の必要性は認識しており、今後具体的な対応方針の検討を進めていく。また、すこやか福祉センターと中学校との連絡会など切れ目のない支援を繋げていきたい。

答 義務教育後の不良行為少年等への対応は課題であると考えられているが、若者支援の必要性は認識しており、今後具体的な対応方針の検討を進めていく。また、すこやか福祉センターと中学校との連絡会など切れ目のない支援を繋げていきたい。



自由民主党議員団



熱中症対策に資する施設拡充

問 暑さを避けるための一時避難場所として、理容組合・郵便局・神社庁等の施設との連携にも努め、区民に分かりやすく場所の周知をしては。

答 区と教育委員会連携し、効果的な方法を検討していく。

社会情勢に即した公共工事

問 働き方改革の観点から、夏休み期間の工事においては、発注条件やスケジュール設定の見直しが必要ではないか。

答 工事日数の更なる確保や工事内容の見直しを検討する。現状、物価高騰に対応する



自由民主党議員団



高齢者スポーツの拡充

問 基本計画の施策に、「誰もが身近に運動・スポーツ活動に取り組める環境づくり」とも述べている中、区は50歳以上が対象となるスポーツを開催していない。スマートウエルネスシティの更なる拡大に向けても重要な取り組みと考えるが、今後の区の方針は。

答 他自治体の事例の情報収集に努めていきたい。

問 高齢者がスポーツできる環境や機会の場を創出していくべきであり、基金やふるさと納税の活用も検討しては。

答 スポーツ振興に係る特定の事業など新たな寄附が獲得できる取り組み等を検討する。

中野駅新北口駅前エリア

問 6月30日に再開発事業施行予定者との協定が解除された。2020年に策定した中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画以前まで後退した形になっているが状況は。

答 今年度末に再整備事業計画の見直しの方向性を示し、令和8年度に再整備事業計画の改定を目指していく。

問 旧区役所高層棟の解体工事開始時期と期間は。

答 令和8年度中に着手し、工期は1年以上の想定である。



都民ファーストの会中野区議団



高齢者支援

問 高齢者会館に階段昇降機の設置の可能性を調査しては。検討していきたい。

問 介護認定調査員をさらに増員すべきと考えるが見解は。

答 要介護認定の安定的な実施に向け、検討していきたい。

子ども・子育て支援

問 新たな児童発達支援センターで、障害児のショートステイやトワイライトステイ導入を検討してはどうか。

答 今後の需要等によっては新たな対応を検討していく。

問 多胎育児では産後ケアの利用回数を倍にしてはどうか。

答 産後ケア事業者と調整し、



立憲・国民・ネット・無所属議員団



持続可能な財政運営

問 債券の運用方針や判断基準を見える化する手段として、他区のような公金管理運用計画の策定を検討するなど、検討過程を含め明確に公表すべきと考えるが、どうか。

答 経済状況を見極めた効率性の高い基金運用を目指すとともに、毎年度の運用方針の公表について検討していきたい。

問 資源回収率が高まっているが、資源化率が高まっている。回収場所が少ない点が要因と考えるが、集積所を増やすことはできないか。

答 資源化率が高まっているが、資源化率が高まっている。回収場所が少ない点が要因と考えるが、集積所を増やすことはできないか。

なかのスマート窓口

問 窓口来庁者アンケートにおける「待たない」の満足度が低いことについて、課題解決に向けた今後の方策は。

答 業務フローの改善に加え、一度提出した情報が他の手続きで利用できるワンスオンリーの仕組みも検討している。

DX推進

問 新庁舎移転を契機としたDX推進は、顕在化してきた課題もあると考える。次のフェーズに対応するための考えはあるか。

答 区民の「探す」「聞く」「知る」「解決する」といった一連の行動を支援する体制を整備し、区民サービスの質の向上を図っていく。

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

《虚礼等廃止の主な事項》

- 時候の挨拶状の送付
- 中元、歳暮等の贈答
- 慶事、弔事についての廃止事項 ①祝儀、香典、供花の贈与 ②祝電、弔電等の発送
- 病気等の見舞いにおける金品等の贈与
- 新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
- 各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等

贈らない

求めない

受け取らない